

Title	表紙 目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1962
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.55, No.7 (1962. 7)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19620701--001">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19620701--001</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾経済学会

# 三田學會雜誌

1962年 7月号

### 論 説

- 独立戦争期ニューヨークの土地問題……………中村勝己 1  
—王党派財産の売却をめぐる—
- いわゆる西洋封建制度について……………宇尾野久 23
- 検地帳登録人をめぐって(二)……………速水融 44

### 資 料

- イギリス帝国主義と社会民主主義……………飯田鼎 60  
—バーナード・ゼンメル「帝国主義と  
社会改革=1895年から1914年までの  
イギリス社会帝国主義思想」の批判—

### 学界展望

- 「重工業優先発展」原則・「農業基礎」理論と  
社会主義的再生産……………平野絢子 71

### 新刊紹介

55 卷 7 号

昭和37年7月1日発行  
昭和37年6月10日印刷  
第3種郵便物認可  
発行所：慶應義塾  
〒108 東京都港区三田  
1-10-1 三田会館

昭和37年6月1日発行  
昭和37年5月10日印刷  
第3種郵便物認可  
発行所：慶應義塾  
〒108 東京都港区三田  
1-10-1 三田会館

三田学会雑誌

昭和三十七年六月号

定価 金二二〇円(送料別)

# MITA GAKKAI ZASSHI

(Mita Journal of Economics)

Vol. 55, No. 6

June, 1962

### CONTENTS

The Establishment of Socialist Enterprise in Agriculture and Its Form of Expansive Reproduction.....	A. Hirano	page 1
Prices of Production and the Equilibrium of Reproduction Scheme.....	E. Mochimaru	38
The Issues in the State Theory and the Methodology of the Modern History of Japanese Thought.....	A. Tanaka	54
Notes on the «Ferme» in the Seventeenth Century France.....	K. Watanabe	70
<b>Book Reviews</b>		
Britain's Way to Monopoly Capitalism, A Prologue to Modern Times, by S. Iris.....	K. Iida	80

Published for  
**KEIO-GIJUKU KEIZAI GAKKAI**  
 (The Keio Economic Society)  
 Editorial communications to be sent to  
 the Editor, Keio-Gijuku Keizai Gakkai,  
 Keio University,  
 Mita, Minato-ku, Tokyo, Japan.  
 Price 120 yen

新刊紹介

板垣与一著『アジアの民族主義と経済発展』……………山本登	80
——東南アジア近代化の起点——	
副島種典著『社会主義経済学の研究』……………平野絢子	80
高桑純夫編『人権の思想』……………白井厚	81
西村孝夫著『経済学体系と歴史』……………松浦保	82
エリ・ギンズバーク著『人間能力の開発』……………佐藤保	83
大*佐武郎訳	

独立戦争期ニュー・ヨークの土地問題

——王党派財産の売却をめぐる——

中村勝己

一国の近代的進化がどのような内容と形態をもつかは、封建的土地所有と産業資本との対立・決済の仕方により規定される。而してこの対立・決済の歴史具体的形態は、産業資本の発展段階によりさまざまな形態をとり得る。例えば、大土地所有、分割地所有、あるいは巨大特権工業、分散小工業として、即ち農民革命あるいは反独占闘争としてあらわれるが如くである。併しどの様な場合であれ、その根底に封建的土地所有——その歴史具体的形態は、段階と地域によってさまざまの形態をとる——を破棄又は改良する特定の土地問題がなければならぬ。而して、土地問題の具体的形態は、一方では該封建的領土制の内部編制とその強度、他方ではその胎内で生長して行く農民の社会経済的地位と、この両者の関係により決まる。

ここでとりあげるニュー・ヨークは、「タウン・システム」により独立自営農民層を広汎に創出して行ったニュー・イングランドや、白人又は黒人の不自由労働を使用するプランテーション制の展開した南部とは異なり、むしろヨーロッパの荘

独立戦争期ニュー・ヨークの土地問題